

校訓

「自主・明朗・実践」

教育目標

「心豊かでたくましく、将来をしなやかに生き抜く生徒の育成」

学校経営
スローガン

「ふるさとを大切に、夢を育む、地域とともにある木脇中学校」
～元気いっぱい、笑顔いっぱい、歌声いっぱいの心温まる木脇中～

学校経営
ビジョン

スローガンのもと、全職員によるチームワークを深め、コミュニティ・スクールとして地域と協働し、人権教育を基盤とした学習指導及び生徒指導、特別支援教育を推進することにより、教育目標の具現化を図る。

ビジョン実現のための重点取組事項

① 「学力」を保障するきめ細かな学習指導

【目標1】全学年、全教科、県平均以上

- ① キャリア教育の充実による「学びに向かう力、人間性等」の基盤の醸成
- ② 「知識及び技能」の確実な定着と「思考力、判断力、表現力等」の育成
- ③ ICTの効果的な活用
- ④ 個別の教育支援計画・指導計画による支援の充実
- ⑤ 授業とリンクした家庭学習の習慣化
～「わかる」「できる」まで教える～

② 「自己有用感」を育てる生徒指導・特別支援教育

【目標2】「自己有用感」をもつ生徒の割合 90%以上

- ① 「傾聴」による多面的な生徒理解とチーム支援
- ② 積極的な「承認」を通じた「自己有用感」の育成
- ③ 人権教育、道徳教育の充実、「受容的風土」のある学級づくり
- ④ 基本的な生活習慣の確立
～元気いっぱい、笑顔いっぱい、歌声いっぱいの心温まる木脇中～

③ 「ふるさと木脇」を大切に保護者と連携し地域と協働する学校づくり

【目標3】保護者や地域の方の学校への信頼度 80%以上

- ① 学校便り、学級通信、学校HP等による積極的な情報発信
- ② 保護者や地域の方が気軽に相談できる学校の雰囲気づくり
- ③ 小学校や保育園との連携
- ④ コミュニティ・スクールとして地域と協働する教育活動の実践
～「ふるさと木脇」のよさや温かさを大切にした教育活動の推進～

キャリア教育で身に付けさせたいこと

- ① 相手の思いを受け止め、自己の思いを伝える力（コミュニケーション能力）
- ② 自分のよさに気づき、それを生かして他に貢献する力（自己有用感）
- ③ 物事の背景や原因を究明し、見通しをもって課題を解決する力（課題対応能力）
- ④ 将来に夢をもち、その実現に向けて努力する力（キャリア・プランニング）

全職員の行動指針

「常在危機」「自分事」

「学ぶ」

「傾聴」「承認」

「働きやすい」